



「食・スポーツ・アート・学び」で魅力を高める 大阪・長居公園パークマネジメントプロジェクトを始動



<長居公園 メインエントランス広場（完成予想イメージ）>

ヤンマーホールディングス株式会社のグループ会社であるわくわくパーククリエイティブ株式会社（本社：大阪市、社長：神原清孝、以下 WPC）は、わくわくできる心豊かな体験と健康につながる空間を提供する長居公園パークマネジメントプロジェクトを始動し、今夏までにさまざまな施設を段階的にオープンします。

ヤンマーグループは「A SUSTAINABLE FUTURE」をブランドステートメントに掲げ、テクノロジーで人と自然が共生するより豊かな社会の実現を目指しています。WPCはこの理念の下、長居公園の指定管理事業者[※]として「みんなわくわく、明日もわくわく。」をコンセプトに、セレッソ大阪や地域社会と連携し、子どもから大人まで世代を超えて楽しめる新しいスタイルのパークマネジメントに取り組みます。

本プロジェクトでは、「食・スポーツ・アート・学び」を軸として、既存施設を有効活用したイベント開催や賑わいの創出により、都市公園の価値向上を図ります。また、ヤンマー直営レストランやフットサルコートなどの新規施設をオープンし、新たな魅力の提供にも取り組みます。


長居植物園は、2024年の50周年に向けて、植物の本来の魅力を発揮できるよう土壌改良などの再整備を行い、4月1日に先行オープンします。

■長居公園リニューアルコンセプト

「A SUSTAINABLE FUTURE」の実現に向けて、WPC は「サステナブルであること」を、楽しく、前向きで、ストレスフリーな「わくわくする新しい心の豊かさ」として発信・提供していきます。

長居公園は、3 つのスタジアムや 2.8 kmの周回路を含め様々なスポーツ施設や広大な植物園などを有し、地元から遠方まで幅広い世代の方々が過ごす都市公園として親しまれてきました。WPC はパークマネジメントを行う上で、「みんなわくわく、明日もわくわく。」をコンセプトとして、来園者の皆さまに今日の「わくわく」を未来につなげ、年代や世代を超えて心に残る公園づくりを目指します。

【コンセプトメッセージ】



長居公園
NAGAI PARK

みんなわくわく、明日もわくわく。

食、スポーツ、アート、学び、ここはみんなのわくわくが花咲く公園。
わくわくが人をつなぎ、世代をつなぎ、より豊かな未来を育みます。

食	スポーツ	アート	学び
都会の自然の中で 食の豊かさを 感じる空間	する・観る・支えるで スポーツに親しむことが できる環境	日常生活の中で アートや音楽に気軽に 触れる機会	五感で楽しむ体験で 学びにつながる 新たな発見と気づき

安心・安全で、サステナブルな公園作りを支えるテクノロジー

エネルギー変換、省エネルギー、水質浄化、資源循環、防災・減災に関わるテクノロジーの導入
ロボティクス・AI・情報技術を活用したパークオペレーションサポートシステムの開発を検討

■テクノロジー導入による管理運営

公園の管理運営において、テクノロジーを活かした機器の導入を進めます。植物園の池の水質浄化システムや食品廃棄物を堆肥化するバイオコンポスター、太陽光発電や省エネ機器と連動するエネルギーマネジメントシステムなどを導入します。また、園内で使用する電力については CO₂ を排出しないグリーン電力を採用するなど、SDGs の実現にも貢献します。



＜左：水質浄化に取り組む植物園内の大池、 右：資源循環を実現するバイオコンポスター＞

■4つのカテゴリにおける主な取り組み

〔食〕

- ・サステナビリティの実現とわくわくするおもてなしを提供するヤンマー直営レストラン
- ・中庭に桜を配置した寛ぎの時間とこだわりの自家焙煎コーヒーを提供するカフェ
- ・地元や全国の厳選野菜をライブキッチンで調理・提供するグローサラント形態のマルシェなど



<ヤンマー直営レストラン>

〔スポーツ〕

- ・100以上のスポーツ教室と「する・観る・支える」でスポーツに関わるイベントの開催
- ・地元スケートボーダーと創り育てるスケートボード広場の設置(4月下旬に先行開業予定)
- ・公園内の立木を活かして自然を体験できるアスレチックの設置 など



<フットサルコート管理棟>

〔アート〕

- ・アート集団「チームラボ」による長居植物園の自然を活かした光のアート群の常設展示
- ・日本全国各地の祭の紹介とその地域に根付く食材や食文化の紹介展示
- ・既存の公園施設を有効に活用した音楽や芸術イベントの開催 など



<チームラボ作品イメージ>

《呼応する小宇宙 - 液化された光の色, Sunrise and Sunset》

©チームラボ

〔学び〕

- ・長居植物園で子どもたちが自然や生き物の多様性の発見と気づきを得る都会の里山体験
- ・小中高の各年代での自然体験やスポーツ競技などの実体験を通じた学びの場の提供
- ・大阪の食文化と農作業体験ができる研修施設の設置 など



<食の体験研修施設>

■四季折々の豊かな自然と光のアートを五感でわくわく楽しむ植物園

長居植物園は、「未来への種まき、できました。」をオープニングメッセージとして、4月1日に先行リニューアルオープンします。また、今夏からはアート集団「チームラボ」による光のアート群の常設展示を夜間に開催し、昼夜二部制で営業します。

【昼の部】

植物園全体で、みどりが生き生きと芽吹き、季節の花々が咲き誇るよう土壌改良を行い、再整備します。

水質浄化システムを提供する株式会社ウイルステージ(<http://www.willstage.com/>)の協力のもと、池の水質改善に取り組み、水景の美しさを感じる場を創出します。里山ひろばでは、子どもたちが生命とふれあい、自然との共生について体感できる機会を提供します。また、植物園の北東口から南西口に設置する水辺の散歩道では、植物園の外からもみどりや水景を感じながら散歩を楽しめます。

【夜の部】 ※2022年夏頃オープン予定

チームラボによる、長居植物園の自然を活かした様々な光のアート群を植物園内に常設します。昼の植物園とは違った植物の新たな魅力を体験できます。(夜の部は別料金となります。詳細は後日発表します。)

公式 Web ページ: <https://www.teamlab.art/jp/e/botanicalgarden/>

■施設概要

施設名称: 長居公園/長居植物園

所在地: 大阪府大阪市東住吉区长居公園

公園面積: 65.7 ha

ホームページ: <https://www.nagaipark.com/>

※2021年4月より、指定管理事業者として管理・運営を行っています(2041年までの20年間)。

<ヤンマーについて>

1912年に大阪で創業したヤンマーは、1933年に世界で初めてディーゼルエンジンの小型実用化に成功した産業機械メーカーです。「大地」「海」「都市」のフィールドで、産業用エンジンを軸に、アグリ、建機、マリ、エネルギーシステムなどの事業をグローバルに展開し、お客様の課題を解決するソリューションを提供しています。ヤンマーは“A SUSTAINABLE FUTURE-テクノロジーで、新しい豊かさへ。”をブランドステートメントに掲げ、次の100年へ向けて持続可能な社会の実現に貢献していきます。

詳しくは、ヤンマーのウェブサイト <https://www.yanmar.com/jp/about/> をご覧ください。

<注記>

記載されている内容は発表時点のものです。最新の情報とは内容が異なっている場合がありますのでご了承ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

わくわくパーククリエイティブ株式会社

TEL:06-6691-2500 E-mail: wpc_pr@nagaipark.com

【報道関係者お問い合わせ先】

ヤンマー コミュニケーション部 広報担当

E-mail: koho@yanmar.com